



にじいろ

(2016年9月号)
No.6

自分を語る ～大人になるということ～

自己紹介の場面で、自分のことを話すときに、みなさんはどんなことをお話ししますか？
どんな場で自己紹介をするかにもよりますが・・・

「私は、国際大学の〇年生です。学科は△△です。」
「私の趣味は、〇〇で、好きな芸能人は△△です。」
「私の性格は、ちょっと〇〇で、△△なところもあります。」
「私が毎日頃大事にしていることは、〇〇です。」

所属・趣味・人となり・
価値観・・・



内容は様々ですが、全てが、ほかならぬ自分自身を語るものです。所属・好み・人となり・価値観がすべて一致する人が存在することは難しいことですから、やはり、他ならない‘自分’を語るものなのです。

でも、この他ならない‘自分’に、いつも自信を持って生活することは難しいことでもあります。時に、人は、「自分が、今ここにいる意味はあるのだろうか?」「これでいいのかな?」と揺れ動くものです。

また、大学時代は、高校時代よりも、さらに、**社会の中で生きる自分**を意識せざるを得ないこととなります。今、みなさんがそれぞれの学科で勉強していることは、社会に直結している事柄ではないですか？恋愛などの対人関係も、相手や自分の家族の存在、環境が大きくかかわってくることはありませんか？そして、就職活動が始まるころには、ますます‘社会の中で自分はどのように生きるか’ということを追われることになるでしょう。就職の面接試験は、まさに、‘社会のなかで、自分はどのように生きていきたいか’を語ることになるのかもしれませんがね。

何も考えずに公園で虫を追いかけていた子どもの頃が懐かしい！と思う人もいるかもしれませんが、今、自分たちは、**長い人生の中で、また一歩大人になる時期にいるのだ**と自覚をして、一歩ずつ歩いていきましょう。そして、誰もがその中で、奮闘していることを忘れずにいてください。

秋は、もの思いにふける季節、自分のことを語りたくなってきたときは、相談室に足を運んでくださいね。

相談室はどこにあるの？ 利用方法は？

場所：2号館の2階南東角にあります。保健室の隣です。

開室時間：月曜&水曜 10:30~17:00 木曜 13:50~17:50

予約方法：電話 011-881-8844 内線 1115

メール g-sodan@ad.siu.ac.jp

直接来室 カウンセラーに予約する（「面談中」の札がかかっている場合はご遠慮ください）

*「予約せずに来室の上、即！相談」という形もOKです。ただし、予約優先&相談時間枠内でお願ひします

月曜日担当：元岡陽子（もとおか ようこ）

水曜日担当：小菅淳子（こすげ じゅんこ）

木曜日担当：藪谷 巖（やぶや いわお）

⇒ 今回の『にじいろ』担当者

授業のない期間は
相談室もお休みです

